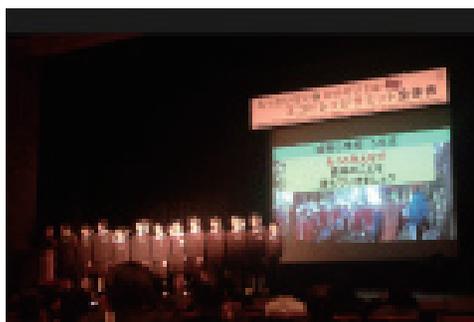


みんなで 応援しませんか？

城端小学校5年生が 県産材の版木で 版画を彫るということを

昨年じょうはな座で開催された「もったいないとおかげさまがつなぐエコビレッジサミット」で城端小学校5年生のみんなが、とっても素晴らしい発表をしました。

それは、「もっとみんなで森林のことを考えていきましょう」という呼びかけで結ばれ、その場の大人はこの子たちにどんな未来を残したいのか、考えさせられました。



現在、彼らはすべての学習を通じて、郷土の山河、食や生業にいたるまで学びを深めています。三学期に取り組む版画作品も、米作りやお弁当づくり、エコや森のことをテーマにするそうです。例年は安価な外材の合板の版木ですが、せっかくですから県産材の版木を使うことを応援したいのです。故郷の森を感じ、地産地消を実践し、サミットでの提言の意味を感じてくれるでしょう。幸いにも、昨年工事現場で伐られた朴の木を、小矢部のエコーウッド富山（株）さんが用意してくださいました。これを製材する費用と、予算との差額を補うために志金を募ります。

どんな未来を、こどもたちに残すのか。そのひとつのかたちとして。

◆必要なお金	
朴原木・製材費用	71,500
<hr/>	
◆見込まれる収入	
学年会計@300×55名	=16,500
寄付(エコーウッドさん)	20,000
<hr/>	
◆足りないお金	35,000

**志金を
募ります。**

**目標金額
¥35,000-**

お問い合わせ

山瀬悦朗
090-1318-9594